

# 放課後等デイサービス評価表(事業者)

ダブルピース・ダブルピースα

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	① 利用定員が始動訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	0	0	適度なスペースであると思う
	② 職員の配置数は適切であるか	5	4	0	十分ではあると思うが、専門職がもう1人増えてもいいと思う
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	4	0	段差解消や、階段の手すりにおいて、改修が必要だと感じる
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	0	0	毎日ミーティングを実施している。また、週に1回は目標設定に対する進捗状況を確認するミーティングも実施している
	⑤ 保護者向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	0	アンケート結果は全職員で確認している
	⑥ この自己評価の結果を、事務所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	0	ホームページにて公開している
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8	1	0	連携機関や第三者からの助言を受けて、業務改善へと繋げている
	⑧ 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	年間研修プログラムを立案し毎月1~2回社内研修を実施している
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	アセスメントは今後さらに細かく行っていく。ニーズや課題分析の精度を上げて、計画書作成及び支援の質向上へと繋げる
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを活用しているか	9	0	0	事業所内共通のアセスメントシートを用いて、行動の分析をして情報共有へと繋げている
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	0	月に最低2回、全職員参加してミーティングを開き、プログラムの立案・見直しを実行している
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0	毎週1回、話し合いを行い、プログラムの見直しを行っている
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	0	0	平日には個別プログラムを取り入れることや、長期休暇には利用時間が長くなるので目が集団プログラムも多く取り入れるなど、利用時間に応じた対応をとっている
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	利用者個々人に応じて、個別プログラムと集団プログラムを強弱つけている。また、利用時間に応じても対応している
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	0	支援開始前には約10分間ミーティングを実施し、役割分担の確認をしている
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	0	支援終了後に短い時間ではあるが、その日の振り返りを行い、次の日も振り返りを行っている
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	記録を取ることに關しての研修を行い、記録は毎日のミーティングにおける振り返りに用いている
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	0	最低6ヶ月に1回はモニタリングを実施し、個別支援計画書の見直しに反映させている
関係機関や保護者との連携	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	9	0	0	ガイドラインの総則を下に、関連性を持たせたプログラム立案を行っている
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	1	0	サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者が出席している。会議実施前に、ミーティングにて情報を共有することとしている
	㉑ 学校との共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	0	0	主に送迎時に担任の先生と情報交換を行っている。ただ、学校や先生次第で対応にばらつきはある
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	4	0	医療的ケア児を受入れた実績はない。ただ、受け入れる場合は主治医等との連絡体制は構築する
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8	1	0	利用していた事業所等を訪問し、情報収集を行うようにしている
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	4	0	情報の提供は積極的に行っていく
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	0	0	専門機関からの助言は受けており、今後は研修にも積極的に参加する
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	1	0	年に2~3回交流の機会がある
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	4	0	協議会が開催される場合は、積極的に参加するようにしていく
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	送迎時に保護者との情報交換を行っている。LINEを使用して情報交換することもある
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	1	0	ペアレント・トレーニングの研修を受講している。保護者への助言を行っている	
㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	0	契約時に詳細に説明している	

保護者への説明責任等	③①	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	0	送迎時にコミュニケーションを取り、相談を受けた際は助言を行うようにしている
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか	8	1	0	年に1回保護者会を実施している
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	苦情に対応するチームを構築している。研修にて苦情への対応を全職員へ周知している。苦情に対応するチームがあることは、保護者にも周知している。
	③④	定期的に会報を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	0	月に1回、お便りを配布している
	③⑤	個人情報に十分に注意しているか	9	0	0	個人情報の取扱いに関しては、全職員に対して研修を実施している。個人情報が含まれる書類等は鍵付きキャビネットに保管している
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	個人個人に応じた適切な対応をとっている
	③⑦	事業所の行事や地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8	1	0	地域のボランティア団体との交流会を開催したり、地域のイベントに参加したりしている
非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	0	0	マニュアルは策定し全職員に周知している。また保護者には契約時に説明している。今後は契約時だけでなく、年に1回全保護者に周知していく
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	避難訓練等は職員のみ、職員と利用者合同、どちらも実施している。消防署の協力も得て実施することもある
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	虐待防止研修は施設内にて年に2回実施している。また、講師を招聘して実施することもある
	④⑪	どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	1	0	身体拘束の実施は未だない。同意書を得る場合は、利用者や保護者に十分に説明した上で了解を得ている。個別支援計画書への記載も実行している
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応されているか	9	0	0	食物アレルギーのある利用者がある場合は、主治医の指示を確認した上で対応している
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	0	ヒヤリハット報告書の作成が起きた場合は、報告書を全職員で共有している。